

サニーの  
支援プログラム???



## 「サニーの支援方針」

子どもの主体的な遊びを尊重し、その子らしい”放課後”を提供します。

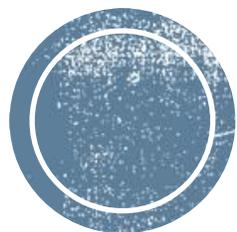
## 「サニーの支援プログラム」

### 【目次】

- ① 認知・行動
- ② 健康・生活
- ③ 運動・感覚
- ④ 人間関係・社会性
- ⑤ 言語・コミュニケーション
- ⑥ その他の支援



## 【主体性の尊重】



- ◇ 「今日は何をしよう？」という子どもの主体性を大切に育み、それを達成するための手段を大人と一緒に考えます。
- ◇ 一緒に考え取り組む過程を大切にし、成功体験に繋げ、物事に対する探求心や行動力、計画性が育まれるよう支援していきます。

①

認知・行動

## 【健康面】

サニーで過ごす生活の中で、身体と心の健やかな成長を支援し、健康状態の見守りを行います。

## 【生活面】

### ◇放課後の支援

心地の良い放課後の居場所として存在し、日常的な楽しみを一緒に見つけていきます。

### ◇長期休みの支援

生活リズムを整え、活動を通じて体力の維持を図ります。

事業所外での社会体験活動も積極的に取り入れ、それぞれの子どもに適した身体的、精神的、社会的な支援を行います。

### ◇不登校児支援

社会生活の場の一つとして存在し、安定して通える配慮を行う事で生活リズムを整え、自分と向き合い可能性を広げる工夫をしていきます。

# ②

# 健康・生活

## 【集团的活動】

友だちと一緒に遊ぶ活動(鬼ごっこ、ドッチボール etc...)では、主に走るや投げるなどの粗大運動を遊びの中で取り入れていきます。

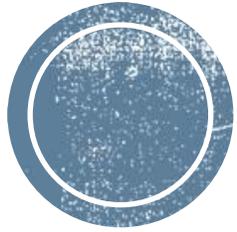
参加が苦手な子どもに対しては、その子に応じた方法で参加することによって運動意欲や達成感を育んでいき、身体を動かすことや一緒に遊ぶことを“楽しい”と思う感性を育んでいきます。(フィジカルリテラシーの向上)

## 【個別的活動】

その子の興味に添った個別的な活動(工作、ブロック、折り紙 etc...)では主に指先の微細運動を取り入れ、手先の器用さ(巧緻動作)の向上を支援し、表現力や達成感、探求心や感受性も養っていきます。

③

運動・感覚

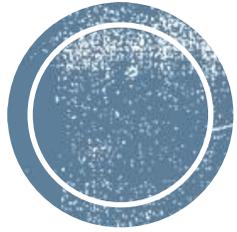


- ◇ 異年齢で一緒に遊ぶことにより、年上、年下の子との適切な関わり方を学ぶ機会を提供します。
- ◇ 遊びの中で起こる子ども同士のトラブルも、大人と一緒に解決を図ることで社会性を育む経験に繋げていきます。

## ④

# 人間関係・社会性

◇ 子どもの理解度や特性に合わせた声掛けを行い、  
言語的・非言語的なコミュニケーションの獲得をするための  
支援を行います。



◇ 自分の気持ちを正しく表現すること、他者の気持ちを  
理解しようと努める経験を通じ、コミュニケーション能力の  
向上を図ります。

⑤

言語・コミュニケーション

### ・移行支援

「家で兄弟児と過ごせるように」「公園で学校の友だちと遊べるように」「学童保育に通えるように」など、個々のニーズに沿って地域で安心して暮らせることを目標に取り組んでいきます。

### ・家族支援

定期的な保護者さんとの面談等を通じ、子育ての困りや子どもの課題などを共有し、解決に向けて取り組んでいきます。

### ・地域支援、地域連携

地域の学校や近隣の事業所と連携を図り、子育てに優しい地域づくりに取り組んでいきます。

### ・職員の質の向上

社内外の研修・勉強会を企画、参加し、職員の質の向上を図っていきます。  
ワークライフバランスの向上に取り組んでいきます。

### ・主な行事等

お祭り(萬弘寺の市) 長期休みの外出活動 プール 買い物活動  
ハロウィン クリスマス会など

営業時間 10時～17時  
送迎あり:送迎範囲(応相談)

## ⑥ その他の支援